

【施設状況】

グループ名称	茶臼山運動施設(茶臼山テニスコート、篠ノ井体育館、茶臼山屋内運動場、茶臼山運動場、アーチェリー場)									
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ						法人番号	9010601006031		
所管課	主	155400	スポーツ課		副					
構成施設		茶臼山テニスコート								
	3478	篠ノ井体育館								
	3524	茶臼山屋内運動場								
		茶臼山運動場								
		アーチェリー場								
施設分類	03	施設貸出2型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	茶臼山運動場(夜間照明2面)、篠ノ井体育館、茶臼山テニスコート(砂入り人工芝3面)、茶臼山屋内運動場、アーチェリー場									
施設設置目的	市民が健康で生き生きと心豊かな生活を送るため、生涯スポーツの観点から身近にスポーツ・レクリエーションを楽しめる場を提供し、市民の生きがい・健康づくりに貢献するもの。									
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な環境を提供することにより、利用率向上を求める。									
主な実施事業	・施設貸出(一般利用) ・スポーツ教室の開催									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ				当該指定管理者の 指定回数	5 回
指定期間	令和4年4月1日	～	令和9年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定 管 理 者 の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

No. 61

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年比	評価	
	運動場利用者数	人	3,457	6,288	5,752	7,913	138%		
	体育館利用者数	人	18,599	16,708	18,121	20,041	111%		
	テニスコート利用者数	人	7,036	8,582	8,282	7,843	95%		
	屋内運動場利用者数	人	4,902	5,123	4,633	5,292	114%		
	アーチェリー場利用者数	人	1,428	1,368	1,111	894	80%		
(特記事項) 令和6年3月24日開催キラキラマルシェ参加者1,041人(上記利用者数に含まれない) 令和6年3月 テニスコートC面部分修繕実施(1～3月利用停止)									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				4
	市指定事業	・施設利用許可に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設の利用の取り消しに関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・予約システムに関する予約の申請、取り消し、許可書発行業務 ・施設管理全般業務(維持管理点検・清掃等) ・その他、市が必要と認める業務							
	自主事業	・シルバー体操教室 ・シルバーストレッチ ・シェイプアップ教室 ・ラリーテニス ・シルバー筋力アップ ・ブレイクダンス			・スポーツウェルネス吹矢を短期スクールとして実施 ・総合型地域スポーツクラブ塩崎スポーツクラブのほか、地域のマルシェ実行委員会などとも連携した食・文化・スポーツを体験できるイベントを実施				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		利用状況や施設情報などをHPのほか、SNSを活用して配信し、わかりやすい告知を実施 ホームページをリニューアルし、閲覧しやすく改良 Instagramを開設し、更なる需要獲得に向けた宣伝周知を強化							

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート		
	(2) 調査、会議等の内容 ・ペーパーアンケートの設置 ・利用者や地域住民への口答インタビュー			
	(3) 調査、会議等の結果 ・利用者154名から回答を得た。 スタッフの対応に対する評価:大変良い(25%)、良い(65%)、普通(4%)、悪い(0%)、大変悪い(0%)、未回答(3%) 施設に対する評価:大変良い(5%)、良い(77%)、普通(10%)、悪い(3%)、大変悪い(0%)、未回答(6%) ・利用者や地域住民への口答インタビューでは、特にイベントに対する好評のコメントをいただいた。			
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・利用者や地域住民への口答インタビューでは、篠ノ井の地域でこれだけ人が集まるのはとても嬉しい。や、クラフトとスポーツの体験が同時にできてキッチンカーなどの飲食も豊富にあり、一日家族で楽しめました。などのコメントをいただいた。 ・スタッフが草刈りや、テニスコートの落ち葉拾いなどいつも一生懸命に作業されていて、気持ちよく利用させていただいているなどのコメントもあった。			3
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・体育館について、床が滑る・モップを増やしてほしい・扉が重くて直してほしい・照明の不備・ソフトバレーの支柱が古い・空調の設置を希望などのご意見があった。 ・屋内運動場について、天井が低い・古い・クレーではなくて人工芝を検討してほしいというご意見があった。 ・テニスコートについて、ナイターを希望・屋根をつけてほしいなどのご意見があった。 ・運動場グラウンドについて、凸凹などを含み、土の入れ替えをしてほしいというご意見があった。			
	《対応措置》 ・体育館の床については令和6年度初にワックス清掃を実施する。 ・全施設を共通して、古く老朽化が著しい施設であるため、今後の施設継続と維持について所管課と指定管理者で協議を重ねていく。			

4 事業収支

No. 61

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和5年度)				市の収支				評価 <
----------------	----------------	--	--	--	------	--	--	--	---

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

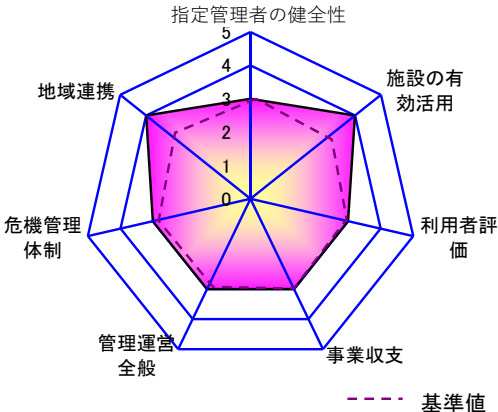
管理運営全般	区分	確認内容		チェック欄	評価
	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか		☒	
		配置実績 (うち市内雇用職員数)	総数6名(全員市内雇用) (施設長1名、指導員(施設長代理)1名、受付管理員4名)		
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		☒	
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いが適切に行われたか		☒	
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
	施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		☒	
		2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
	セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		☒	
2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか					

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策		3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか	☒	
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか	☒	
	個人情報保護		
	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策		
	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか	☒	
	緊急時対応、体制		
	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか	☒	

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	
	・地元からの積極的な雇用(100%) ・再委託業務は、地元事業者を最優先する。 ・物品の購入は、地元の事業者を優先に活用する。 ・障がい者就労施設等の積極的な活用。	・総合型地域スポーツクラブと密に情報を共有し、連携したイベントを実施した。 ・篠ノ井地区に在住しているマルシェ実行委員と共同でスポーツ&マルシェイベントを企画、実施した。	

【総合評価】

評価項目				評価	得点	総合評価	
総合評価	指定管理者の健全性	3	6	合計得点			
	施設の有効活用	4	16				
	利用者評価	3	6	66			
	事業収支	3	6				
	管理運営全般	3	12				
	危機管理体制	3	12				
	地域連携	4	8				
評価理由	・「2 施設の有効利用」については、自主事業で新たにブレイクダンス教室等を開講したり、スポーツを軸にした交流イベントを実施して多くの参加者を得るなど、利用者の増加に積極的に取り組み効果を上げていることを考慮し、評価を「4」とした。 ・「7 地域連携」については、市内からの雇用率100%であることや、総合型地域スポーツクラブをはじめとした地区内団体との連携を広げ、地域住民が足を運べるイベント等の開催を積極的に行なったことを考慮し、評価を「4」とした。						
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)				
	・利用者にとって使いやすい施設を目指して、安全に配慮しつつサービス向上を図り、利用者増加につなげる。	・体験会やスポーツを軸にした交流イベントなどを実施するなど、利用者増につながる取り組みを実施した。					
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・利用者の安全安心に直結する不具合個所の早期発見、早期対応に努める ・引き続き地区内団体と連携し、地域住民により親しまれる施設となるよう取り組みを進める						

指定管理者自己評価			
(1) 今年度の取組みに対する評価			
① サービス向上に向けての取組み ・ホームページの整備とSNSの運用により、施設情報の発信を強化した。 ・腐朽した樹木や枝を伐採、剪定し利用者の安全を確保するとともに、景観を改善した。 ・掲示コーナーやSNSを活用して地域情報やサークル活動、大会情報などを発信し、協力・共同により宣伝PRに貢献した。 ・AEDのほか熱中症対策キットなどを設置して、熱中症などの対応に努めた。 ・管理棟導線のスロープに滑り止めの観点から、人工芝を設置して安全対策に努めた。 ・自主事業計画を執行するとともに、利用者や地域住民への口答インタビューを積極的に行い、要望やご意見をお伺いした上で利用促進を図る事業を展開した。 ② 業務の効率化に対する取組み ・日常業務のマニュアルを適時更新している。 ・予約システムのリニューアルに向けて、社内用にマニュアルを策定しており、所管課監修のうえスタッフ研修を重ね、お客様の窓口として機能できるよう準備している。 ③ その他			
(2) 指定管理者業務実施上の課題			
・古い施設故の従業員の身体的安全の確保が課題である。昨今の夏場の気温上昇による従業員の熱中症予防と合わせて、施設内に一室冷却部屋を設けて、利用者の急病対応にも備えるため、管理事務所にエアコンを設置する等を検討しなければならない。			
(3) 総合評価	評価基準 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る	指定管理者 自己総合評価	B
① 評価理由 ・日常的な節電努力と利用者のご理解と配慮を賜り、さらに、年度途中に一部LED化していただいたことから、高騰している電気料金を圧縮することができた。 ・内製化している施設内の草刈り作業と合わせて、一部外部発注したことで、施設の美化、景観が向上している。 ② 次年度以降の取組み ・管理事務所にエアコンを設置する。 ・みらいハッケンプロジェクトのキッズクーポンを活用したスポーツ体験イベントを計画している。			